

新備前市

20年のあゆみ

2004 平成16年度

新・備前市誕生



平成17年3月22日（火）、新しい備前市が誕生しました。それぞれの地域における先人たちの努力に感謝し、引き継いだ文化と歴史とを宝として、新たな時代の始まりです。

2005 平成17年度

新市長就任

西岡憲康新市長が4月25日（月）就任されました。

【西岡新市長あいさつ】

市民のみなさんがすべての主役。市役所とは市民の役に立つところではない。政治は端から端までを基本姿勢に、移動市長室制など自分から出ていく政治を実行していきたい。



新市章決定

新「備前市」の市章デザイン公募には全国から2,384点の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞2点を選定されました。最優秀賞に選ばれた岩手県の商業デザイナー柏木勇三さんのデザインは、「海とみどりと炎のまじり」とが元気、笑顔あふれる」というまちづくりの基本理念をもとに、人々に愛され、親しまれ、さらに発展する姿をイメージしたもので、備前市の「び」の字がモチーフになっています。



晴れの国おかやま国体

秋季大会開催

10月22～27日まで開催された「晴れの国おかやま国体 秋季大会」。備前市内ではテニスとアーチェリー、自転車ロードレース競技による熱い戦いが繰り広げられました。テニス競技では、成年男子で岡山県勢が見事に優勝。アーチェリー競技では、岡山県が成年男子団体で8位入賞しました。



【その他の出来事】

- ・4月1日 伊里中学校、旧備前東高等学校跡へ移転
- ・5月31日 移動市長室開始
- ・7月17日 合併記念式典
- ・2月22日 大府府漁港元緑防波堤が水産庁の未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選に認定

【日本・世界の出来事】

- ・4月25日 JR福知山線で脱線事故、107人死亡、562人負傷
- ・10月 国勢調査に基づく日本の総人口が減少局面に
- ・1月23日 郵政民営化関連法を受けて日本郵政株式会社が発足
- ・2月10日 トリノ冬季五輪開幕
- ・3月3日 第1回WBC日本優勝

2006 平成18年度

新日生病院、吉永病院・総合保健施設オープン

平成18年2月14日（火）、新築移転した市立日生病院の落成式が行われ、約300人の一般見学者が訪れました。新病院棟は、鉄筋コンクリート造・4階建、延床面積6,613平方メートル、一般病床40床・療養病床52床で、新病院は3月1日（水）に開業しました。



日生病院

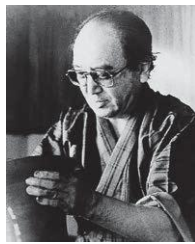
同年4月24日（月）に新築移転し開業した市立吉永病院と総合保健施設は、県道岡山赤穂線に面し、JR吉永駅から徒歩で約3分、車でも電車でも利用しやすくなりました。新病院棟は、鉄筋コンクリート造3階一部4階建、延床面積5,500平方メートル、一般病床50床です。また、併設する総合保健施設は、鉄筋コンクリート造2階建、延床面積1,200平方メートルで、保健センターや地域包括支援センターなどで活用されます。



吉永病院

方メートル、一般病床50床です。また、併設する総合保健施設は、鉄筋コンクリート造2階建、延床面積1,200平方メートルで、保健センターや地域包括支援センターなどで活用されます。

故藤原 雄氏 名誉市民に



藤原 雄氏

人間国宝の備前焼作家で、2001年に亡くなられた藤原雄氏が、名誉市民に推戴され、10月24日に伝達されました。

「市民ふるさとの森」オープン

2月18日（日）吉永町加賀美地内に、「市民ふるさとの森」が完成。合併を記念する標柱の除幕式の後、



市の木である「楷の木」2本の植樹を行いました。続いて、小学生や保護者、各種団体により、およそ10,000㎡の敷地に、市の花の「さつき」20本、ソメイヨシノ200本、もみじ40本、藤の木3本が植樹されました。

戸籍電算システムスタート



2月19日（月）、戸籍電算システムの運用が開始されました。このシステムの導入により、約24,600戸籍が電算化され、戸籍

編成や証明発行の時間が短縮され、即日もしくは翌日には戸籍の発行が可能になりました。

平成18年度岡山県指定重要無形文化財に認定されました！

■備前焼製作技術 3月16日認定
吉本正志氏（関谷）

単純明快を追求し、おおらかに作り出される作品は、素朴で味わいのある大物の壺や花入れなどによく表出されています。



吉本正志氏

【その他の出来事】

- ・5月15日～6月中 備前市災害対応型自動販売機を市内23カ所に設置
- ・4月29日しまなみ海道が全線開通
- ・8月 冥王星が太陽系惑星から降格
- ・9月26日第90代首相に安倍晋三
- ・1月9日防衛庁が防衛省に昇格
- ・2月18日第1回東京マラソン開催
- ・3月6日北海道夕張市が財政破綻

【日本・世界の出来事】

2007 平成19年度

世界遺産登録へ

共同提案書を文化庁に提出



岡山藩政の基礎を築いた津田永忠が手がけた閑谷学校、後樂園などの文化・土木遺産14件の世界遺産の前提となる暫定リスト入りを目指して、9月27日、岡山県・岡山市・赤磐市・和気町とともに文化庁に共同提案を行いました。備前市内には、旧閑谷学校、岡山藩主池田家墓所、井田跡、大多府漁港元禄防波堤など8件があります。

備前市歴史民俗資料館

リニューアル

より親しみやすくわかりやすい展

示を目指して、常設展示のリニューアルを行いました。以前展示していた備前焼に加え、近年発掘された国指定史跡伊部南大窯跡の備前焼の資料を展示し、備前焼の歴史を分かりやすく解説しています。他にも、熊沢蕃山（くまざわばんざん）や備前市出身の作家である小手鞠（こてまり）るいさんなどを紹介。



歴史民俗資料館常設展示室

備前市生涯学習フェスティバル

生涯学習にかかる活動の場を県内各自自治体で提供し、県民一人ひとりの生涯学習への意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進するために実施された第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」に関連し、備前市生涯学習フェスティバルが開催されました。

開催期間中（11月2日（金）～4日（日））、伝統工芸の「備前焼」や国宝の「旧閑谷学校講堂」など備前市らしさを生かした様々なイベントが実施され、来場者の皆さんには、備前市の素晴らしさはもとより、備前市の「おもてなしの心」を十二分に体感していただけたようでした。



市内合唱連盟加盟団体のみなさんによる合唱

大多府小学校閉校式

児童数減少により135年の歴史に幕を閉じる大多府小学校で3月22日、閉校式が行われ、学校関係者や島内外で暮らす卒業生ら約130人が出席し、別れを惜みました。

大多府小学校は明治5（1872）年に島内の民家に作られ、本土の小学校の分教場を経て、昭和44（1969）年に日生町立大多府小学校として独立。昭和30年代には最多で67人の児童が在籍していました。



【その他の出来事】

- ・4月1日「備前市企業誘致奨励制度」を創設
- ・5月10日子育て支援の広場「わくわくるーむ」がオープン
- ・1月1日「備前市パブリックコメント制度」開始

【日本・世界の出来事】

- ・4月1日 35度以上の日を猛暑日
- ・7月16日 新潟県中越沖地震
- ・9月12日 安倍首相、辞任表明
- 28日 福田康夫、第91代首相に就任
- ・10月1日 郵政事業の民営化により日本郵政公社が解散
- ・3月2日 ロシア大統領選でメドベージェフが当選、プーチン前大統領は首相に

2008 平成20年度

耐火煉瓦製造関連遺産が

「近代化産業遺産」

(認定された資産) に決定



備前市の三石耐火煉瓦(株)の煙突と歴史民俗資料館収蔵の耐火煉瓦などの4件が、経済産業省の取りまとめによる「近代化産業遺産」に認定され、2月6日に発表されました。近代化産業遺産の認定は、幕末から戦前にかけて、日本の産業の近代化に貢献したさまざまな産業に関わる建築物、鉱山、鉄道跡などを個性的な地域づくりなどに役立てようとするものです。平成20年度の「近代化産業遺産群続33」として、耐火煉瓦産業は「製造業の成否を大きく左右する「縁の下」の力持ち」とも言える存在であり、産業史上において重要な意義を持つ」との理由で、近代化産業遺産に認定されました。



耐火煉瓦

三石の煉瓦拱渠群が
「土木学会選奨土木遺産」認定



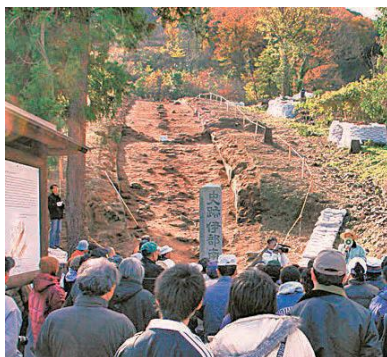
四列穴門

三石のアーチ橋「四列穴門」などを含む煉瓦拱渠(煉瓦でアーチを造った構造物)が「技術的にも意匠的にもすばらしい煉瓦拱渠が、連続して

現存し、山陽本線という幹線でありながら原型を保ったまま使用されている」として、平成20年度土木学会選奨土木遺産に認定されました。

国指定史跡「備前陶器窯跡」

文部科学省からの名称変更と追加指定の告示(2月12日)により、国指定史跡「伊部南大窯跡」は、同時に成立して中心的な窯場となる「西大窯跡」・「北大窯跡」が加わり、「備前陶器窯跡」へと名称変更しました。



伊部南大窯跡

室町時代末期に築かれたといわれる備前焼の大窯は、榎原山麓に南大窯跡、医王山麓に西大窯跡、不老山麓に北大窯跡があり、いずれの窯でも長大な規模をもつ複数の窯跡が見つかっています。3カ所の大窯は、岡山藩の保護と統制を受けながら、窯元六姓の制度の中で幕末頃まで操業されました。

定住自立圏中心市宣言

平成20(2008)年10月28日に本市、赤穂市および上郡町が、国で定める定住自立圏構想の先行実施団体として選定されました。その後制定された「定住自立圏構想推進要綱」に基づき、本市が当該構想の中心市として、赤穂市、上郡町をはじめとする圏域形成の意思を有する周辺自治体と役割を分担し、連携・協力しながら、圏域内に居住する住民の生活機能を確保し、圏域全体の魅力を向上させていく上で中心的な役割を担う意思を明らかにするため、平成21年第1回定例会において「定住自立圏中心市宣言」を行いました。

【その他の出来事】

- ・「健康びぜん21・備前市食育推進計画」作成
- ・ふるさと納税制度スタート

【日本・世界の出来事】

- ・4月1日 特定検診・特定保健指導
- ・8月8日 北京オリンピック開幕
- ・9月15日 米大手証券会社リーマン・ブラザーズが経営破綻
- ・1月20日 バラク・オバマが第44代アメリカ合衆国大統領に就任
- ・3月24日 野球WBCで日本が2連覇達成

2009 平成21年度

大多府漁港元禄防波堤が国土交通省の「島の宝百景」に選定

4月10日（金）「大多府漁港元禄防波堤」は、国土交通省が「島の暮らしや営みがわかり『島の宝』として次世代に引き継いでいきたい、生かしていきたい景観」として全国から公募した547件、149島の中から百景の一つに選定されました。「大多府漁港元禄防波堤」は国指定・登録有形文化財（建造物）で、水産庁の「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」にも選定されています。



大多府漁港元禄防波堤（手前）（出典：岡山県立記録資料館）

中学生議会

11月14日（土）、備前市議会議場で中学生議会が行われました。市内の5中学校から23人の生徒が議員として参加し、議長あいさつ・市長あいさつ・会議録署名議員の指名・会期の決定・一般質問が、通常の議会と同様の運営により進められました。一般質問では、「人権を守るための取り組み」「魅力あるまちづくり」「河川整備や自然災害」「交通機関」「交通安全への取り組み」「病院」など、幅広い質問がされました。



中学生議会で議員席に座る生徒たち

世界遺産シンポジウム

備前市と閑谷学校世界遺産登録推進委員会は、1月30日（土）、山陽新

聞社さん太ホールにおいて、世界遺産シンポジウム「近世の教育資産を考える～足利学校・弘道館・閑谷学校～」を開催しました。今回のシンポジウムは、「近世の教育資産」として世界遺産登録を目指している中で、「足利学校」「弘道館」「閑谷学校」それぞれの教育資産の歴史的価値やこれから世界遺産を目指していく上でどのような課題があるかなどの意見交換を行いました。



寺崎和男氏・伊勢崎淳氏

名誉市民に

1月4日（火）、備前商工会議所名誉会頭の寺崎和男氏と、国指定重要無形文化財「備前焼」保持者（人間

国宝）の伊勢崎淳氏を備前市名誉市民に推戴しました。



寺崎和男氏



伊勢崎淳氏

【その他の出来事】

- ・ 4月15日から定額給付金給付事業の受付開始
- ・ 4月24日市長選挙で西岡市長再選
- ・ 5月片上地区春祭りで半世紀ぶりにチヨイヤサが復活
- ・ 6月吉永雨水ポンプ場完成

【日本・世界の出来事】

- ・ 6月1日 米国最大手の自動車メーカー・ゼネラルモーターズが倒産
- ・ 10月9日 米オバマ大統領ノーベル平和賞受賞
- ・ 2月12日 バンクーバー冬季五輪

2010 平成22年度

伊里認定こども園開園

旧伊里小学校を一部改修し建設していた「伊里認定こども園」が、4月10日（土）に開園しました。認定こども園は、保護者の就労の有無にかかわらず、0歳～就学前の子どもを受け入れ、教育と保育を一体的に提供する施設です。4月13日（火）には、初の入園式も行われました。



エコハウス開所



人と自然が共生しながら豊かさを実感できる暮らしを提案するための環境共生型住宅「備前市エコハウス」が備前市畠田に完成し、4月28日（水）開所式と一般見学会が行われました。

チャレンジデーに初参戦



5月26日（水）午前0時、「真夜中のラン・アンド・ウォーク」で備前市チャレンジデーがスタートし、市内各地でさまざまなスポーツイベントが行われました。チャレンジデーは毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベントで、年齢や性別を問わず誰もが気軽に参加することで「健康づくり」や「地域活性化」のきっかけづくりをすることを目的とし、日本国内の117の自治体や地域で開催されました。備前市は、赤穂市と上郡町の2市1町で東備西播定住自立圏形成事業の一環として参加率を競い合いました。

あつ晴れおかやま国文祭

「あつ晴れおかやま国文祭」が岡山県備前陶芸美術館など3カ所を会場に、10月29日（金）～11月7日（日）にかけて行われ、全国から延べ3900人の皆さんが来場、陶芸浪漫を満喫しました。

29日（金）の「陶芸の祭典・夕暮れの開会式」は、「第1回岡山県こども備前焼作品展」で入賞・表彰された32人の子どもによる超ロングテーパーカットで開幕し、地元ソプラノ歌手川崎泰子さんのコンサートが、県下で最も早い国文祭オープニングを飾りました。

備前陶芸美術館の「美術展（陶芸）」では、全国から応募があった作品の内、入選以上の64点が展示公開。

また、県下29校、779人が出品した「第1回岡山県こども備前焼作品展」は史上初となる子ども備前焼作品展。多くのみなさんが家族連れで来場し、子どもの想像力やかわいらしい作品に笑顔がいっぱい。まさに「伝統文化の継承」をテーマとした作品展になりました。



こども備前焼作品展

全行事には市民ボランティア「あつ晴れ！陶芸浪漫応援隊」延べ117人が大活躍。市民のみなさんと「協働」の大会となりました。

【その他の出来事】

- ・4月1日「備前市まちづくり基本条例」施行
- ・「備前市子ども読書活動推進計画」びぜん子ども読書プラン」策定

【日本・世界の出来事】

- ・10月21日 羽田空港新国際線ターミナルが供用開始
- ・2月22日 ニュージーランドで地震、日本人留学生28人死亡
- ・3月11日 東日本大震災が発生

「東日本大震災」被災地へ支援

平成23年3月11日（金）に発生した「東日本大震災」、市民の皆さんから集まった救援物資や義援金が被災地へ送られました。



皆さんからの救援物資を積み込む市職員

また、市営住宅および特定公共賃貸住宅7戸を準備、さらに、介護老人保健施設への要介護状態の被災者等の受入態勢を表明しました。人的支援では、東備消防組合から延べ10人を宮城県多賀城市・塩釜市へ派遣し、緊急消防援助隊として検索救助活動、消火活動などを行いました。

また、市役所の保健師・水道職員等の専門職員や事務職員の派遣を継続して実施しました。

B-1グランプリin姫路

9位入賞



11月12（土）・13日（日）、姫路城周辺会場で開催された「第6回B級ご当地グルメの祭典！B-1グランプリin姫路」に、日生カキオコまちづくりの会がボランティアスタッフ約150人の協力を得て初出店、9位入賞を果たしました。

新備前病院オープン

12月10日（土）、関係者約120人が出席して市立備前病院新病院棟の落成式が執り行われました。新病院棟は、鉄筋コンクリート造5階建、延べ床面積7,566.04平方メートル、一般病床90床（個室34室、2人室4室、4人室12室）で、リハビリ庭園を備えたリハビリテーション



科や透析センターなどがあります。新病院棟の外來診療は1月23日（月）から開始しました。

平成23年度岡山県指定重要

無形文化財に認定されました！

■備前焼製作技術 3月9日認定
・金重晃介氏（香登本） 備前焼の土味や焼成の妙味を尊重しながら、未知の可能性を引き出した造形を追求し、「聖衣」「浮遊」「海から」などの作品群を発表しています。



金重晃介氏

・山本 出氏（伊部） 若いころから創意工夫を重ね、形成のため土を



山本 出氏

叩き込む「叩込」技法、備前土に顔料を混ぜ込んで独特の色合いを出す「出彩」技法などさまざまな表現に挑戦しています。

【その他の出来事】

・「第二次備前市行政改革大綱」とその実施計画となる「備前市行政改革プラン」を策定（実施期間は平成22年～平成26年度の5年間）

【日本・世界の出来事】

- ・6月24日 小笠原諸島が世界自然遺産に登録決定
- ・6月26日 岩手県平泉の文化遺産が世界文化遺産に登録決定
- ・7月18日 FIFA女子ワールドカップドイツ大会で日本代表（なでしこジャパン）が初優勝
- ・7月24日 地上デジタル放送へ移行
- ・12月19日 北朝鮮金正日総書記死亡、三男金正恩の後継を発表
- ・2月10日 復興庁が発足
- ・3月3日 スキージャンプの高梨沙羅が日本女子初のワールドカップで優勝

2012 平成24年度

重友梨佐選手

ロンドンオリンピック出場

備前市出身の重友梨佐選手が、ロンドンオリンピック（7月27日開幕）に女子マラソンの選手として出場。



パブリックビューイングで応援

日本時間の8月5日（日）19時のマラソンスタート時には、市民センター大ホールや出身地の香登小学校で大型スクリーンによるテレビ中継の放映が行われ、たくさんの方が重友選手の応援に駆け付け、声援を送りました。結果、入賞は果たせなかったものの、多くの人へ夢と希望を与えてくれました。



香登小学校で行われた「たすきリレー」

おかやまご当地グルメフェスタ in 備前

in 備前



今や全国的に注目を集める岡山のご当地グルメが集結した「おかやまご当地グルメフェスタ in 備前」が、11月17（土）・18日（日）の2日間、JR伊部駅周辺で開催され、県内外27団体が販売する自慢のご当地グルメに、約5万4千人（2日間）の来

場者が舌つづみを打ちました。会場に設けられたステージでは、出展団体によるPRや美作国ご当地アイドル「Saku Love」のライブのほか、ご当地キャラクターのパレード、（協）岡山県備前焼陶友会員の寄付による備前焼や福島県大堀相馬焼の東日本大震災復興支援チャリティ展、ろくろ・絵付け実演などが行われました。



【その他の出来事】

- ・7月5日 日本六古窯関係市町における災害対策応急活動に関する相互応援協定締結
- ・10月20・21日 「日生カキオコ」第7回B級ご当地グルメの祭典！B-1グランプリ in 北九州で5位入賞

【日本・世界の出来事】

- ・4月11日 北朝鮮の朝鮮労働党代表者会で、金正恩氏が北朝鮮の事実上トップに
- ・5月22日 東京スカイツリー、東京ソラマチを含む複合施設・東京スカイツリータウンがオープン
- ・9月15日 日本の尖閣諸島国有化に抗議する反日デモが中国で拡大
- ・10月1日 郵便局(株)と郵便事業(株)が統合され日本郵便(株)が発足
- ・10月1日 東京駅がリニューアルオープン
- ・11月6日 アメリカ大統領選挙、民主党のオバマ大統領再選
- ・12月26日 第二次安倍晋三内閣発足
- ・3月14日 中国の全国人民代表大会（全人代）で、新しい国家主席に習近平・共産党総書記が選出

2013 平成25年度

新市長就任



吉村武司新市長が4月24日（水）就任されました。

【吉村新市長あいさつ】

『安心して子育てできる教育のまち』『賑わいのまち、活気ある経済のまち』『誰もが安心して生活できるまち』『市民の声が反映された、市民に愛されるまち』などをテーマに掲げ、備前エリア、日生エリア、吉永エリアのそれぞれの特性を活かしながら、各地区のパワーをひとつに結集した元気なまちづくりを目指したい。

災害時の福祉避難所へ

市内6施設と協定

災害発生時、避難所生活で特別な配慮が必要な災害時要援護者を優先的に受け入れる『福祉避難所』とし

て、市内6施設が市と設置運営協定を結ぶ調印式が、5月13日（月）、保健センター3階研修室で行われました。調印式では、6施設の代表者と吉村市長が協定書に調印を行いました。これにより、市では合計9施設が福祉避難所として協定を結んだこととなります。



「備前まなび塾」

各地区でスタート

8月から市内10か所の公民館などを会場に、小学3年生～中学3年生を対象とした「備前まなび塾」がスタートしました。「備前まなび塾」は、市民の力による教育のまちづくりの取り組みとして創設されたもので、子どもたちの学習意欲向上や学力の

定着を狙いとしています。「備前まなび塾」の開設は、備前市が「教育のまち」として歩んでいく記念すべき第一歩です。



吉永公民館での塾の様子

備前市指定無形文化財

「備前焼の製作技術」

保持者認定



備前市教育委員会は、10月25日（金）、備前市指定無形文化財「備前

焼の製作技術」を指定。9名の保持者を認定し、11月3日（日）認定書を交付

榎原清人氏・佐藤伊助氏
柴岡紘一氏・島村 光氏
鈴木黄氏・森 泰司氏
小西陶藏氏・川端文男氏
金重有邦氏

【その他の出来事】

- ・4月6日片上認定こども園開園
- ・「第2次備前市総合計画」作成
- ・2月6日片上地区地域支え合い体制実行委員会が防災まちづくり大賞消防庁長官賞受賞
- ・3月1日 圏域バス「ていじゅうろ」本格運行スタート
- ・3月28日 岡山商科大学および関西福祉大学と包括連携協定を締結

【日本・世界の出来事】

- ・4月8日「鉄の女」イギリスのマーガレット・サッチャー元首相死去
- ・6月22日 富士山が「富士山―信仰の対象と芸術の源泉」として世界文化遺産に登録
- ・12月4日 日本料理が「和食―日本人の伝統的な食文化」としてユネスコ無形文化遺産に登録
- ・2月7日 ソチ冬季五輪開幕
- ・3月18日 ロシアがクリミアを併合

2014 平成26年度

NHKの自慢



明るく！楽しく！元気よく！をテーマに「NHKのど自慢」が備前市総合運動公園体育館で11月30日（日）開催され、出演者の元気な歌声が備前市から全国に届けられました。本番では、ゲストに石川さゆりさん、水樹奈々さんが出演し、司会の小田切千アナウンサーの進行で、予選を通過した20組の皆さんが熱唱しました。

ICT街づくりを目指して

市内小学校・中学校へタブレットPCを導入。授業での教員と児童・生徒間の双方向性を高め「分かる授業」の実現、また、児童・生徒の自

主勉強、インターネットでの調べものなどに活用され、学習への取り組み意欲をはじめ、知識、理解の向上を図りました。



タブレット端末を操作する生徒

また同時に、スマートフォンやタブレット端末機器から、行政情報および生活支援情報などを市民へ配信するサービス「ICT街づくり事業（実証実験）」を開始（実証実験期間は平成26年度から平成28年度）。タブレット端末300台を市内の区長・民生児童委員・消防団・議員などに配布し、専用アプリで、防災情報、福祉情報、行政情報などをスピーディーにタブレット端末へ配信するサービスを開始しました。

防犯パトロール

小型電気自動車

1月29日（木）、市内の見回り活動の充実や防犯意識の高揚を目的に、

6つの自主防犯団体へ貸し出された「防犯パトロール用小型電気自動車」の出発式が行われました。環境にやさしく小回りが利き、地域に密着した見回り活動に役立つものと期待されています。

また、同月14日（水）には、市役所の公用車（39台）に青色回転灯を装着し、業務の移動中の自主防犯パトロールを開始しました。公用車は、業務等を兼ねて、市内の犯罪・事故等の未然防止、市と地域との連携強化、また、地域の犯罪抑止機能の向上を図ります。



市制施行10周年記念式典

3月22日（日）、合併10周年を祝う「備前市市制施行10周年記念式典」が、備前市市民センターで開催されました。

式典では、市内の認定こども園園児による合唱と、備前緑陽高校ダンス部生徒のダンスパフォーマンスによるオープニングセレモニーに続き、市長式辞、感謝状贈呈が行われました。

また、この式典に併せて、特別観光大使4人、びぜん観光大使44人と7団体が任命されました。



【その他の出来事】

- ・ 4月5日 三石認定こども園開園
- ・ 10月1日 地域おこし協力隊制度
- ・ 3月15日 第一回備前市文学賞表彰式

【日本・世界の出来事】

- ・ 4月1日 消費税が5%から8%に
- ・ 4月16日 韓国旅客船セウォル号が沈没。修学旅行の高校生ら乗客約300人が死亡

2015 平成27年度

備前♡日生大橋開通

備前♡日生大橋マラソン開催

4月11日（土）、「備前♡日生大橋」開通に先駆け備前市合併10周年・架橋完成記念事業「備前♡日生大橋マラソン大会」を開催。

同16日（木）、「備前・日生大橋」の開通式が、日生市民会館で行われ、関係者らが出席し、開通を祝いました。式では、「備前♡日生大橋」の名付け親への表彰や、日生中学校の生徒が、開通への思いについて作文を披露しました。



備前♡日生大橋開通テープカット



祝 日本遺産認定

4月24日（金）、旧閑谷学校（閑谷）が、旧弘道館（茨城県水戸市）、足利学校跡（栃木県足利市）、咸宜園跡（大分県日田市）などとともに、「近世日本の教育遺産群 ―学ぶ心・礼節の本源―」として第一弾の日本遺産に認定されました！

【ストーリーの概要】

我が国では、近代教育制度の導入前から、支配者層である武士のみならず、多くの庶民も読み書き・算術ができ、礼儀正しさを身に付けるなど、高い教育水準を示した。これは、藩校や郷学、私塾など、様々な階層を対象とした学校の普及による影響が大きく、明治維新以降のいち早い近代化の原動力となり、現代においても、学問・教育に力を入れ、礼節を重んじる日本人の国民性として受け継がれている。



日本遺産「旧閑谷学校」

移動スーパーとくし丸

9月15日（火）に、移動販売サービス支援事業が開始され、「移動スーパーとくし丸」の出発式が行われました。

「とくし丸」は、買物困難地域などへの移動販売と、高齢者等の安否確認などの見守り活動も併せて行います。



移動スーパーとくし丸

【その他の出来事】

- ・7月21日 アメリカ合衆国カルフォルニア州メンローパーク市と文化交流協定を締結
 - ・7月24日 韓国蔚山広域市東区と友好協力都市協定を締結
 - ・10月市バスデザイン決定
 - ・「備前市教育に関する大綱」策定
 - ・「備前市まち・ひと・しごと創生長期人口ビジョン」並びに「備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定
 - ・日生南小学校閉校
- 【日本・世界の出来事】
- ・7月1日 米国とキューバが54年ぶりに国交回復することで正式合意
 - ・10月5日 マイナンバー制度が運用開始

2016 平成28年度

「全国アマモサミット2016」

備前発！

in備前」開催

里海・里山ブランドの創生

「地域と世代をつなげて」

6月3日(金)～5日(日)海の守人(もりびと)である漁師が30年以上継続してきたアマモ場の再生活動。彼らは「なぜ」「何のために」活動を続けてきたのか。



今では、研究者はもとより、消費者団体や、次世代を担う学生達など、様々な立場の人たちが関わり、この活動の輪は広がっています。

海のゆりかごであるアマモ場は、その生育範囲を広げつつあります。

2016情熱疾走 中国総体 インターハイソフトテニス競技



ソフトテニス熱戦の様子

「美しく咲け 君の笑顔と努力の華」をスローガンに開催された「平成28年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)」のソフトテニス競技が、7月28日(木)から8月4日(木)まで、備前テニスセンターで行われました。大会期間中は、炎天下、各都道府県代表の選手による熱戦が繰り広げられ、選手や競技役員、観客を含め、延べ4万8,800人が訪れました。

「ささめあい号」出発式

11月13日(日)、吉永町笹目で公共交通空白地有償運送を行う「ささめあい号」の出発式が行われました。

笹目地区は既存の公共交通だけでは移動が困難であり、生活に欠かせない通院や買い物の手道を継続的に

確保し、交通弱者を援助するため、地区住民の共助による公共交通空白地運送を運営していくことになりました。



「ささめあい号」出発式

重友梨佐選手 市民栄誉章受章

3月29日(水) 備前市出身の重友梨佐選手(天満屋女子陸上部…当時)が、3人目となる備前市市民栄誉章を受章しました。

この度の受章は、大阪国際女子マラソンを2度制し、ロンドンオリンピックと世界陸上選手権において日本代表に選出されたことは、備前市民にとって快挙であり、市民に勇気と感動を与えた功績をたたえられたものです。



「その他の出来事」

- ・4月15日 汚泥再生処理センター(備前市衛生センター)落成
- ・6月1日 Bポイント制度スタート
- ・1月1日「みんなで使おう備前焼糸例」施行
- ・2月25日 吉永認定こども園(愛称:おひさまこども園)落成式
- ・3月1日 マイナナンバーカードによる住民票の写し、印鑑証明書等のコンビニ交付サービス開始
- ・3月4日 日生西小鴻島分校閉校式
- ・3月13日 備前市定期船『NORINAHALLE』命名・進水式
- ・3月18日 神根小学校閉校式
- ・3月25日 三国小学校閉校式
- ・3月28日 岡山連携中枢都市圏形成

「日本・世界の出来事」

- ・4月14日 熊本地震発生。M6.5、国内観測史上最大となる震度7を観測。死傷者3000人以上
- ・6月19日 改正公職選挙法が施行され、選挙権が18歳に引き下げ
- ・8月5日 南米大陸初となるリオデジャネイロオリンピック開幕
- ・8月11日 新祝日「山の日」制定
- ・1月20日 ドナルド・トランプ氏が第45代アメリカ大統領就任

2017 平成29年度

新市長就任

田原隆雄新市長が4月24日（月）就任されました。



【田原新市長あいさつ】

このたび、市民の皆さまのご支持と負託を賜り、市政を担当させていただきますことになりました。その責任の重さを強く実感するとともに、心に熱い思いを感じております。皆さま方からお寄せいただいた信頼と期待にお応えするため、市民目線に立つて改革を実行し、市民の皆さまが「住んでいて良かった」と思えるまちづくりに全力で邁進する所存であります。

日本遺産認定

「きつと恋する六古窯」

4月28日（金）、「備前焼」の備前市と日本六古窯の窯場を有する愛知県瀬戸市、福井県越前町、愛知県常

滑市、滋賀県甲賀市、兵庫県丹波篠山市の6市町で申請した「きつと恋する六古窯―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―」のストーリーが日本遺産に認定されました。



【ストーリーの概要】

瀬戸、越前、常滑、信楽、丹波、備前のやきものは「日本六古窯」と呼ばれ、縄文から続いた世界に誇る日本古来の技術を継承している、日本生まれ日本育ちの、生粋のやきもの産地である。

中世から今も連綿とやきものづくりが続くまちは、丘陵地に残る大小様々の窯跡や工房へ続く細い坂道が迷路のように入り組んでいる。恋しい人を探すように煙突の煙を目印に陶片や窯道具を利用した堀沿いに進めば、「わび・さび」の世界へと自然と誘い込まれ、時空を超えてセピア調の日本の原風景に出合うことができる。



日本遺産認定証交付式(文化庁)

小中一貫教育校開校



伊里学園

4月14日（金）、小中一貫教育校「伊里学園」の開校記念式典が伊里小学校体育館で行われ、伊里小学校・中学校の児童や生徒、関係者らが出席しました。式では、小中一貫教育校

指定書の交付などが行われ、最後に記念イベントとして、参加者全員で風船を飛ばしました。

【その他の出来事】

- ・6月23日「備前市 中高生だっぴ」開催
- ・8月6日 重友梨佐選手第16回世界陸上女子マラソン（ロンドン大会）出場
- ・「第2次備前市総合計画後期基本計画（平成29年度～平成32年度）」策定および「備前市中期財政計画（平成29年度～平成32年度）」策定
- ・2月13日 国指定史跡の追加指定および名称変更の告示により、名称が「備前陶器窯跡 伊部南大窯跡・伊部西大窯跡・伊部北大窯跡・医王山窯跡」に変更
- ・備前市米百俵基金条例施行

【日本・世界の出来事】

- ・5月10日 朴槿恵前大統領罷免による韓国大統領選で、文在寅氏が当選
- ・6月1日 トランプ大統領が、地球温暖化対策の国際ルール「パリ協定」からアメリカが離脱すると発表
- ・12月8日 大谷翔平が大リーグのエンジェルスに入団決定
- ・2月9日 平昌オリンピックが開幕

2018 平成30年度

ICOCAエリア拡大

9月15日(土)から備前市内の全9駅でICOCAが利用可能になりました。

ICOCAエリア拡大記念式典



オクトーバーフェスト in BIZEN



またこれを記念して、岡山県内の美味しい地ビールが備前市に大集結!「オクトーバーフェスト in BIZEN」〜備前焼&ビール祭り〜開催!魅力満載な秋を堪能しました!

平成30年度岡山県指定重要文化財に指定・認定されました!

★重要文化財(考古資料)

- ・丸山古墳出土遺物 14点
- ・附石棺拓本 5枚
- ・国指定史跡丸山古墳から出土した遺物の一部で、備前市関係では銅鏡、管玉など5点が指定されました。



★重要無形文化財(追加認定)

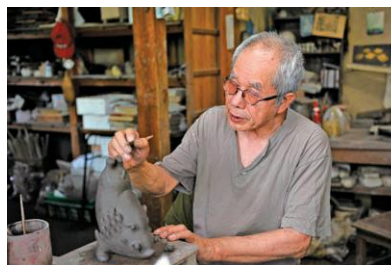
■備前焼製作技術

- ・金重有邦氏(伊部) 伝統的な轆轤(ろくろ)技術と新たな轆轤技術を駆使して伝統的な花器や茶陶を制作されています。



金重有邦氏

- ・島村 光氏(久々井) 江戸時から続く技法と新たな技法を駆使してユーモアあふれる細工物を制作されています。



島村 光氏

備前櫓の木賞

3月16日(土)、本年度創設された「第1回備前櫓の木賞」の表彰式が特別史跡旧閑谷学校講堂で行われました。この賞は、市ゆかりの個人または団体のうち、学びのまちづくりにおいて顕著な功績をあげたものに授与するもので、その取り組みに感謝し、今後の活躍を奨励するものです。

★大賞・芸術文化賞

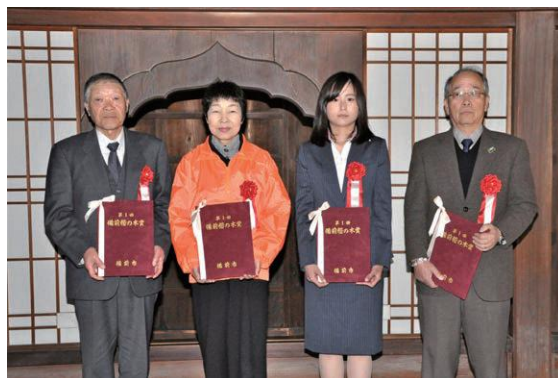
熊澤蕃山顕彰保存会

★地域貢献賞

伊部区有林管理会(伊部)、ボランティアロード・ユースービス備前(伊里)

★スポーツ賞

入江 優さん(日生町寒河)



向かって左から、熊澤蕃山顕彰保存会、ボランティアロード・ユースービス備前、入江優さん、伊部区有林管理会

【その他の出来事】

- ・平成30年7月豪雨災害に伴う被災地支援で備前市、東備消防組合職員派遣
- ・幼保一体型施設「東鶴山認定こども園」、「伊部認定こども園」落成
- ・3月31日『論語かるた』『閑谷学校紙しばい』が完成

【日本・世界の出来事】

- ・9月6日 北海道胆振東部地震発生 M6.7、震度7
- ・3月18日 ロシア大統領選でウラジーミル・プーチンが再選

2019

平成31年度・令和元年度

5月1日（水）元号が「令和」に改められました。

環境スポーツイベント

「岡山備前SEATO SUMMIT 2019」開催！

9月21日（土）・22日（日）カヤック、自転車、登山を組み合わせた環境スポーツイベント「SEATO SUMMIT」が備前市初開催

2日目は秋雨前線の影響で、コースを総合運動公園・片上大橋・総合運動公園・リフレセンターびぜん・旧閑谷学校・リフレセンターびぜん・大滝山として実施されました。

カヤック、自転車、登山各ステージに個人・チームで参加し、ゴールを目指して頑張りました。



新庁舎で業務開始

2月15日（土）新庁舎の竣工式と開所式が開催され、その後内覧会が行われました。17日（月）から新庁舎で業務が開始されました。



令和元年度 岡山県指定重要文化財に指定・認定されました！

3月13日（金）

★重要文化財（彫刻）

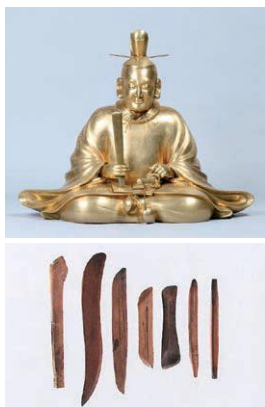
金銅造池田光政坐像 1軀

旧閑谷学校の中にある閑谷神社に祀られている金銅製の池田光政坐像が指定されました。

★重要有形民俗文化財

備前焼の製作道具 1、100点

備前焼の製作道具が、その用途を把握されたうえで一括保存され、指定されました。



写真提供：岡山県立博物館



【その他の出来事】

- ・4月4日 国際交流センターを日生総合支所に開設
 - ・9月14日 「備前学び直し等の場モデル事業」開講
 - ・10月5日 ベースボールフェスタin備前」開催
 - ・10月25日 映画「ハルカの陶」イオンシネマ岡山で先行公開
 - ・11月1日 旧閑谷学校創学350年記念事業プレイベントを「日本博」映画プロジェクトとして開催
 - ・3月28日 日生認定こども園落成
 - ・「第4次備前市行政改革大綱」「行政改革プラン」策定（R2～6）
- ### 【日本・世界の出来事】
- ・4月15日 パリのノートルダム大聖堂で大規模火災
 - ・5月1日 皇太子徳仁親王が第126代天皇に即位。「令和」に改元
 - ・9月20日 ラグビーワールドカップ日本大会開幕、アジア初開催
 - ・10月1日 消費税8%が10%に
 - ・10月31日 沖縄・首里城で火災、正殿、北殿、南殿・番所など全焼
 - ・1月9日 中国政府が新型コロナウイルスの検出を公表
 - ・1月31日 イギリスがEUを離脱

2020 令和2年度

市制施行15周年記念

新庁舎落成式



10月11日（日）、新庁舎落成と合併15周年を祝う「備前市市制施行15周年記念新庁舎落成式」が、新型コロナウイルス感染症対策で規模を縮小して、市内関係団体代表者出席のもと、開催されました。

閑谷学校創学350年記念事業

閑谷学校創学350年を記念して様々な事業が開催されました。

3月14日（土）～12月27日（日）巡回展「閑谷学校の教育史―教科書から望む教へと伝統―」

10月3日（土）閑谷学校創学350年記念式典・記念講演「現代社会における儒教の意義」



旧閑谷学校講堂

10月11日（日）旧閑谷学校プロジェクトシンマッピングPROJECT

11月1日（日）閑谷学校創建

350年祭りと和の心と美を未来につなぐ「JAPANESE HARMONY & BEAUTY FOR FUTURE

12月12日（土）「才徳兼備・経世済民 熊沢蕃山の魅力」フォーラム等

「2050年二酸化炭素排出

実質ゼロ宣言」を表明

2月2日（火）に岡山都市圏連携協議会が開催され、地球温暖化による気候変動の影響により危機的状況が予測されるなか、備前市において

も市民の安全安心を守り、住民生活や経済活動を持続可能なものとしていくため、地球温暖化対策に取り組むこととし「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」を表明しました。



オリックス・バファローズの

山本由伸選手と頓宮裕真選手が

びぜん特別観光大使に



備前市出身の山本選手と頓宮選手が「びぜん特別観光大使」に任命され、3月10日（水）京セラドーム大

阪で委嘱式が行われました。山本選手は「僕の育った備前市を、野球を通じて知ってもらえるように頑張りたい」、頓宮選手も「2人で頑張って、備前を盛り上げられたらと思います」と話されました。

【その他の出来事】

・福島章太選手中日ドラゴンズ入団

【日本・世界の出来事】

・9月16日 第4次安倍内閣総辞職。

内閣総理大臣指名選挙で自民党の菅義偉総裁を指名

・1月6日 ドナルド・トランプ支持者が、アメリカ合衆国議会を襲撃

・1月20日 ジョー・バイデン（民主党）が46代目アメリカ大統領就任

【新型コロナウイルス感染症関係】

・3月6日 備前市新型コロナウイルス感染症対策本部設置

・3月11日 WHO パンデミック宣言

・6月 緊急経済対策・特別定額給付金10万円給付

・9月13日 備前市内で初のコロナ感染者（市外在住者）

・11月14日 備前市内で市内在住者初のコロナ感染

・11月 備前市新型コロナウイルス感染症防止対策支援金給付事業

2021 令和3年度

新市長就任

吉村武司新市長が4月24日（日）就任されました。



【吉村新市長あいさつ】

このたび、市民の皆さまをはじめ各方面から力強いご支持を賜り、市政を4年ぶりに担当させていただくことになりました。今、改めて課せられた使命の大きさと責任を感じ、厳粛に受け止めているところでございます。

「活力と魅力あふれる備前市を！」をスローガンに、将来を担う子ども達のため、活気のあるまち備前市を実現するため全力を尽くしてまいりますので、市民の皆さまにはご支持ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「三石ふれあいセンター」開所

4月1日（木）市役所三石出張所（8月1日）総合支所に変更）、三石公民館ほかで構成する複合施設「三石ふれあいセンター」が開所。

市役所窓口としての役割や、社会教育、文化・コミュニティ活動の拠点となるよう建設されました。まちづくり新交流拠点として活用が期待されています。



山本由伸選手、侍ジャパン

東京オリンピック野球金メダル

8月7日（土）東京2020オリンピック野球決勝戦でアメリカに2-10で勝利をおさめ優勝。山本選手は、初戦のドミニカ共和国戦、準決

勝の韓国戦でそれぞれ先発投手を務め、侍ジャパンの優勝に貢献されました。

「渚の交番 ひなせうみラボ」

頭島にオープン

9月27日（月）全国で11か所目、岡山県では初となる「渚の交番 ひなせうみラボ」が日生町頭島にオープンしました。

アマモと牡蠣の里海である頭島を学びのフィールドとして、日生ならではの多彩な海洋プログラムの体験を通じ、日生の豊かな海を次の世代につないでいくことを目指しています。



アイスダンスの小松原美里・尊へアに市民栄誉章贈呈

2月23日（水）北京2022冬季オリンピックフィギュアスケート・アイスダンス（団体で銀メダル・2024年8月7日授与）の小松原美里・尊選手に市民栄誉章を贈呈しました。

【その他の出来事】

- ・5月20日 避難情報に関するガイドライン改定。警戒レベル4避難指示で必ず避難
- ・8月30日 備前市社会福祉協議会（本所）が備前市役所2階に移転
- ・11月3日 山本由伸投手スポーツ振興紫綬褒章受章
- ・12月26日 山本由伸投手 備前市市民栄誉賞贈呈式・凱旋後援会開催

【日本・世界の出来事】

- ・7月23日 東京オリンピック開幕
- ・10月4日 菅内閣が総辞職、岸田文雄が第100代内閣総理大臣に
- ・10月28日 Facebook Inc. が Meta Platforms, Inc. に社名変更
- ・2月4日 北京冬季五輪開幕
- ・2月24日 ロシア、ウクライナ侵攻
- ・3月2日 国連緊急特別総会で、ロシアを非難し軍の即時撤退などを求める決議案が賛成多数で採択

2022 令和4年度

「びぜん特別観光大使」に任命

4月22日（金）お笑いコンビ「かが屋」の加賀翔さん（備前市出身）を「びぜん特別観光大使」に任命しました。



「かが屋」の加賀翔さん（向かって左）

北前船寄港地 日本遺産認定



7月29日（金）日本遺産「荒波を

越えた男たちの夢が紡いだ異空間」北前船寄港地・船主集落」の新たな構成自治体に、備前市が49番目に追加認定されました。

備前市の日本遺産は、平成27年の「旧閑谷学校」、平成29年の「備前焼」に続いて3つ目の認定です。

オリックス・バファローズ

「炎との闘い びぜんDAY」 応援・観戦ツアー



8月7日（日）備前特別観光大使

を務める、オリックス・バファローズの山本由伸選手、頓宮裕真選手を応援しながら全国へ備前市をPRするため、オリックス・バファローズ応援・観戦ツアー「炎との闘い びぜんDAY」を行いました。

ヴァロリス市（仏）

・ファエンツァ市（伊）

と「友好の書」を締結

1月14日（土）～21日（土）、パブロ・ピカソが晩年を過ごし、その作品を多数収蔵・展示するピカソ美術館を有するフランス・ヴァロリス市および、マジヨリカ焼が有名な陶器のまちイタリア・ファエンツァ市と、文化的交流や人的な交流を進めていくという覚書「友好の書」を締結しました。

日生総合支所

耐震補強・長寿命化工事竣工

3月31日（金）日生総合支所の特徴であるV字型の柱に囲まれ、折板屋根スラブで覆われた鳥籠構造の幾何学的形状が評価され建物遺産の登録となった外観はそのままに、建物内に柱・梁を入れることで耐震補強、長寿命化を行いました。



【その他の出来事】

- ・4月1日 市税・各種料金をキャッシュレスで納付、スマホ決済利用開始
- ・5月26日 国際ソロプチミスト備前から自動演奏機能付きアップライトピアノ寄贈
- ・6月～こども園と保育園にALT配置、イングリッシュタイムを実施
- ・10月15日・16日 3年ぶりに備前焼まつり開催
- ・11月23日 皇居での新嘗祭に、吉永町笹目の作長利典さんが作ったお米が献上されました。
- ・12月1日 デジタル防災行政無線（同報系）の本格運用開始

【日本・世界の出来事】

- ・4月1日 成人年齢を18歳に引き下げる改正民法が施行
- ・7月8日 安倍晋三元首相が銃撃され死亡
- ・9月8日 英連邦王国女王のエリザベス2世が崩御。同日、長男チャールズ3世がイギリス国王に即位
- ・10月16日 中国国家主席に習近平総書記が3期目続投
- ・10月29日 韓国・ソウルの梨泰院で群衆事故が発生。155人が死亡
- ・3月21日 野球WBCで日本が3大会ぶり3回目の優勝

平 美乃理さん

(モデル・役者)

びぜん特別観光大使任命



4月13日(木) モデル業のほかテレビ出演など、活躍の幅を広げている平さん。任命式では「備前市の歴史や文化、グルメはもちろん、地元の人たちの温かさや優しさ知ってもらいたい」と意気込みを語ってくれました。

三石灯りの街

「プロジェクト未来遺産」登録

5月22日(月) 「三石灯りの街」子どもたちと伝える耐火煉瓦で栄えたまちの記憶」(Mプロジェクト協議会主催)が日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産」に登録。「プロジェクト未来遺産」は、地域

の文化・自然遺産の継承に取り組む市民の活動を顕彰するもので、備前県民局内では初めての登録です。

「SDGs未来都市」選定

SDGs(持続可能な開発目標)

の達成に向けて優れた取り組みを提案する都市として、備前市が提案した「びぜんウエルビーイング構想」夢と希望にあふれた活力に満ちたまちの創生」が選ばれ、5月22日(月)に、岡田地方創生担当大臣から選定証をいただきました。



小長啓一氏、大石久和氏

名誉市民に



8月30日(水) 名誉市民に決定

小長啓一氏(備前市新庄生まれ)は、通商産業省(現在の経済産業省)に入省後、田中角栄元首相の秘書官や通商産業事務次官などを歴任され、日中国交回復交渉や「日本列島改造論」の政策立案に携わるなど、備前

市はもとより我が国の発展のために貢献されました。



大石久和氏(備前市日生町大多府生まれ)は、建設省(現在の国土交通省)に入省後、国土交通省技監などを歴任され、道の駅制度の創設に尽力されたほか、瀬戸大橋や備前日生大橋などの地域の架橋事業にも尽力されました。

大相撲 鳴戸部屋 備前合宿

10月25日(水)〜28日(土) 元大関・琴欧洲関の鳴戸親方をはじめ鳴戸部屋所属力士など総勢18人が備前で合宿しました。



【その他の出来事】

- ・4月18日 備前市文化芸術振興財団設立
- ・日東酵素(株)の香登お菌黒「ぬれつばめ」が万博弁当第一弾の食材に選定(水茄子の色止め)
- ・5月7日 備前市新型コロナウイルス感染症対策本部解散
- ・8月27日 山本由伸選手に「備前市スポーツ顕彰」贈呈
- ・9月1日「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言
- ・10月13日 備前市陸上競技協会が令和5年度生涯スポーツ優良団体表彰(文部科学大臣表彰)を受賞
- ・12月9日 オリックス・バファローズ 頓宮裕真選手 備前市長スポーツ特別表彰・講演会
- ・1月16日 フランス共和国・ヴァロリス・ゴルフ・ジュアン市と姉妹都市協定を締結
- ・2月23・24日 全国牡蠣1グランプリ、加熱部門で日生かが初代グランプリに
- ・3月1日「スマート図書館サービス」スタート

【日本・世界の出来事】

- ・4月1日 こども家庭庁発足
- ・1月1日 能登半島地震発生。マグニチュード7.6。最大震度7

2024 令和6年度

西鶴山認定こども園 開園
市内全ての園が認定こども園に



西鶴山保育園が認定こども園になりました。4月6日（土）の開園式では、園児がくす玉開きをし、新しい園歌を披露しました。

また、大内保育園が香登認定こども園分園になり、市内すべての園が認定こども園になりました。

イタリア・ミラノ

「フォオリサローネ」に

備前焼を展示

4月、イタリア・ミラノで開催されたデザイン祭典「フォオリサローネ」に「1000年から次の1000年へ」をテーマとして備前焼を展示、その世界観が注目を浴びました。



ミラノ大学回廊での展示

今後、ヨーロッパほか各地で作品展示を行い、備前焼の美術的価値に重きを置いたブランド力の向上を図ります。そして、その技術と文化が生まれたまちの歴史を感じていただきながら、世界中から備前市を訪れてもらえる取り組みを進めていきます。

備前市名誉市民、新たに10人

9月17日（火）、新たに10人の方々が名誉市民に決定しました。

松井與之氏（備前焼作家）
山本雄一氏（備前焼作家）
島村 光氏（備前焼作家）
吉本正志氏（備前焼作家）
金重晃介氏（備前焼作家）
吉延四郎氏（元備前商工会議所会頭）
駒澤 勝氏（小児科医）
荻野健次氏（医師）
原 憲一氏（RSK相談役）
岡 千秋氏（作曲家）

備前市指定無形文化財

「備前焼の製作技術」

保持者認定

備前市指定無形文化財「備前焼の製作技術」保持者に10月1日（火）付で13人を認定しました。

見附文雄氏 木村宏造氏
木村憲次氏 藤原 謙氏
柴岡正志氏 浦上光弘氏
岡田輝雄氏 小山末廣氏
花房壯一氏 森 博昭氏
柴岡信義氏 木村日出夫氏
藤原 和氏 ※年齢順

備前・現代陶芸ビエンナーレ

2024

10月2日（水）、「備前・現代陶芸ビエンナーレ2024」が初開催され、20か国から321作品の応募があり、審査の結果、グランプリに備前焼作家の島村光さんの作品「備前登窯大香炉」が選ばれました。

「日本の伝統 備前・虫明の陶芸」

ドイツで展示会初開催

10月11日（金）～11月9日（土）、備前市と瀬戸内市で構成する伝統工芸美術品振興事業実行委員会が、ドイツ・フレッツヒェンにあるケラミオン陶磁器博物館で「日本の伝統 備前・虫明の陶芸」を初開催

「その他の出来事」

- ・5月15日 市内初のネーミングライツ・パートナー契約により備前市総合運動公園の愛称が「備前市チオビタ運動公園」に決定
- ・8月4日～8日・8月22日～26日「アメリカの歴史・伝統・文化を体験するツアー」開催。市内中高生197人が参加
- ・8月8日 アメリカ・トランス市と友好都市協定を締結
- ・10月22日～24日 中国河北省保定市曲陽県で「日中陶磁器文化交流会」開催

「日本・世界の出来事」

- ・4月24日 人口戦略会議が、備前市を含む774の自治体を消滅可能性自治体とした分析レポート公表
- ・7月3日 新日本銀行券発行開始。肖像は、一万円が渋沢栄一、五千円が津田梅子、千円が北里柴三郎
- ・7月26日 パリオリンピック開幕
- ・10月31日 山本由伸投手所属のMLB ロサンゼルス・ドジャースがワールドシリーズ制覇